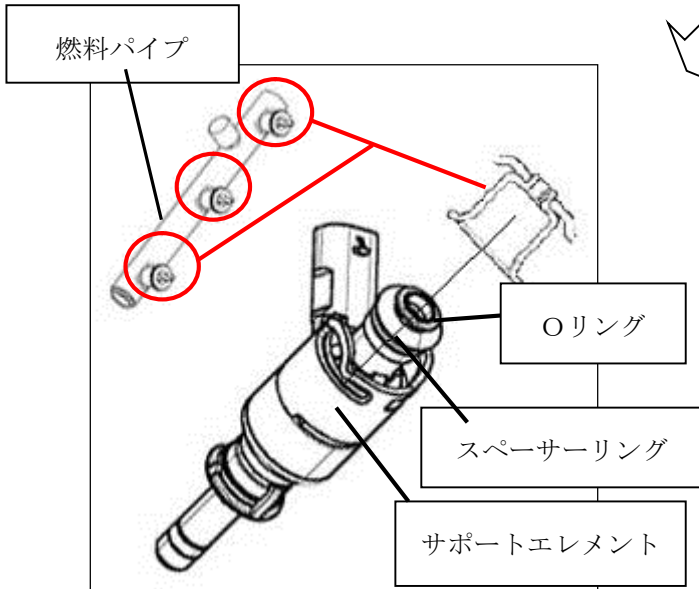
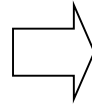
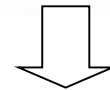


改善箇所説明図



注： は、交換部品を示す。



サーモスタット

不具合発生箇所

①燃料装置において、燃料パイプとインジェクタ構成部品の製造時の公差により、燃料パイプとインジェクタを適正に取り付けられないものがある。そのため、使用過程において取付部に隙間が生じて燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

②サーモスタットの内部部品の材質が不適切なため、使用過程において腐食するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、腐食が進行し、最悪の場合、サーモスタットが開かなくなり、冷却水が冷却されず、オーバーヒートになるおそれがある。

改善の内容

①全車両、燃料パイプ及びインジェクタのスペーサーリングを対策品に交換し、インジェクタのOリング及びサポートエレメントを新品に交換する。

②全車両、サーモスタットを対策品に交換する。

識別: キャンペーンステッカーに「24BK、日付(西暦・月・日の順)、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に貼りつける。

